

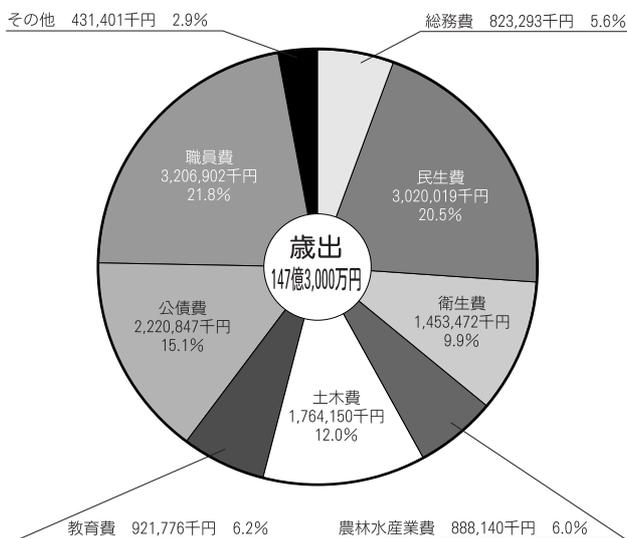
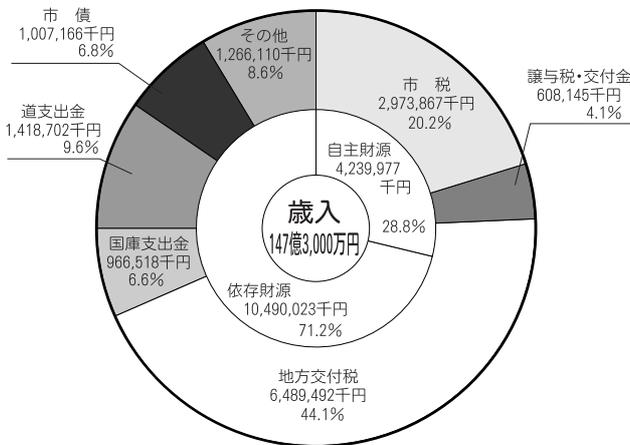
平成20年度

平成20年度 各会計予算額

一般会計	14,730,000千円	(4.1%)
特別会計	交通会計	9,703千円 (△ 7.7%)
	国保会計	4,243,200千円 (△ 5.5%)
	老人会計	356,862千円 (△88.0%)
	汚水会計	26,287千円 (△ 0.7%)
	農水会計	47,690千円 (7.3%)
	介護会計	1,249,274千円 (6.4%)
	後期高齢者会計	320,392千円 (皆 増)
計	6,253,408千円	(△28.2%)
企業会計	港湾会計	302,773千円 (0.3%)
	水道会計	1,677,815千円 (9.1%)
	下水会計	1,513,854千円 (△ 7.8%)
	病院会計	4,683,034千円 (31.8%)
計	8,177,476千円	(16.2%)
合計	29,160,884千円	(△ 2.4%)

※()は前年度当初予算との比較増減

一般会計 歳入・歳出



執行の基本姿勢

我が国は、政治・経済・社会などさまざまな分野において、新しい時代にふさわしい仕組みを構築するための改革を進めており、地方分権の進展をはじめ、少子高齢化の急速な進行による人口減少時代の到来などによって、大きく変化しています。

また、地方自治体をめぐる情勢は、国による新たな地方財政再生制度の整備が進められるなど、引き続き厳しい財

政運営を余儀なくされ、市政運営の確固たる基盤づくりの重要性はこれまで以上に高まっています。

根室市が永続的に発展するために、豊饒な海と大地がもたらす多種多様な資源を最大限に活用し、地域を力強く支える産業の創造と振興を図るなど、ふるさと根室が与えてくれる豊かな恵みを、あらためて認識する必要があると考えています。

「まち」を構成する基本は「人」であり、当市の人口が年々減少の傾向にある中、私

は「ふるさと根室」の再興には、これまで以上に産業の創造・活性化が欠かせないものと考えており、そこから雇用を生み出し、活力のある地域づくりに繋げるべく、攻めの姿勢で積極的に対応していきます。

今、地域の自立と変革が求められる時代の中で、独自の発想のもとに、先見性を持って地域の将来像をしっかりと見据え、市民の皆様が市政の主人公であるという「市民参画の行政」を基本姿勢とし、市政の執行に全力を尽くします。